



それぞれの未来に向かって出発



3月11日にこども園ひがしどおり卒園式と東通中学校卒業式が、3月18日には東通小学校卒業式が挙行されました。思い出の詰まった学び舎を巣立ち、新たな一歩を歩み出します。

こども園ひがしどおり（坂崎隆浩園長）では、5歳児53名が卒園しました。園児は、名前を呼ばれると、大きな声で返事をして卒園証書を受け取りました。その後、証書と花を保護者に手渡しました。卒園児の退場時には、先生たちが紙吹雪で卒園を祝いました。

東通小学校（宮野正範校長）では、41名の6年生が卒業。「旅立ち



の詩」で、卒業生が東通小学校での思い出を語り、在校生から卒業生へのメッセージが送られた後、全校児童で「旅立ちの日に」を合唱しました。

東通中学校（對馬寿之校長）では55名がそれぞれの進路に向けて旅立ちました。小学校・中学校と一緒に過ごしてきた仲間との別れに、式の途中で泣いてしまう生徒も多かったのですが、最後は在校生に見送られながら笑顔で校舎を後にしていました。

ご卒園、ご卒業をされた皆さん、本当におめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます！

